

音威子府版 支える会通信

No.16(2015/5/14)
JAL闘争を支える
音威子府の会
事務局:おといねっぷユニオン
TEL/FAX 01656-5-3368

届けよう「利用者の声」を
植木社長は

勇気ある決断を!!

株主総会に向け

社長宛ハガキ行動



植木社長

労働者を大切にすることにもチャレンジしてね!

2月4日の最高裁不当判断から3ヶ月が過ぎました。

JAL不当解雇撤回闘争原告団は、解決に向けて幅広い取り組みを準備し、闘いを進めています。

そのひとつが、6月中旬に予定されているJAL株主総会に向けて、経営陣に「解決」という英断を求める利用者の声を届ける取り組みです。

JRという先例が示すとおり、働くものに不安があっては、安全は保たれません。働くものの『安心』があってこそ「利用者の安全」があることを植木社長宛てのはがきで訴え、経営陣に解決を迫りましょう。

会員、地区労組組合員、家族の皆さんの協力をお願いします。

また、原告団、支援共闘、支える会は、5月13日にJAL本社包囲行動で解決を迫ります。

◎JAL社長宛ハガキ行動の取組

対象：JAL闘争を支える会会員、地区労組組合員およびそれぞれの家族

集約：住所、氏名、一言を記入し、5月25日までに投函してください
各自の投函をもって集約とします